

平成 28 年 3 月 22 日

富国生命保険相互会社
富国生命投資顧問株式会社

フコク生命グループの国連責任投資原則(PRI)への署名と ESG 投資の拡充について

フコク生命グループでは、国連責任投資原則(PRI)^{※1}の趣旨に賛同し、富国生命保険相互会社(社長 米山好映「以下:富国生命」)および富国生命の子会社である富国生命投資顧問株式会社(社長 奥本郷司「以下:富国生命投資顧問」)が、それぞれ PRI 署名を行いました。

今回の署名を契機に、富国生命と富国生命投資顧問が連携して ESG 投資^{※2}を拡充してまいります^{※3}。富国生命投資顧問は、わが国の社会的責任投資(SRI)の先駆的な存在^{※4}であり、その蓄積されたノウハウを ESG 投資に活用していくことは、富国生命としても、ご契約者さまからお預かりしている大切な資金の収益性向上に資すると同時に、機関投資家としての責務をより一層果たしうるものと考えております。

※1 PRI(Principles for Responsible Investment)とは、
国連が、機関投資家に対し、ESG を巡る課題を投資の意思決定等に組み込み、受益者のために長期的な投資成果を向上させることなどを提唱した原則。

PRI の 6 原則

1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに ESG の課題を組み込みます。
2. 私たちは、活動的な所有者になり、所有方針と所有慣習に ESG 問題を組み入れます。
3. 私たちは、投資対象の主体に対して ESG の課題について適切な開示を求めます。
4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために協働します。
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

※2 ESG 投資とは、
投資判断において、環境(E:Environment)・社会(S:Social)・ガバナンス(G:Governance)要因を重視する投資。

※3 ESG 投資の拡充

具体的には、

- ・ 富国生命投資顧問が運用する ESG 関連ファンド への富国生命による継続的な投資
 - ・ 富国生命の一般勘定資産に対する 富国生命投資顧問による ESG に関する助言
- などを検討しています。

※4 富国生命投資顧問の SRI(社会的責任投資)運用

同社は、平成 16 年 4 月より SRI 運用を開始しました。独自の CSR(企業の社会的責任)調査体制を整備して企業の ESG 要因を評価しており、長きにわたって優れたノウハウを蓄積しています。

以上